

ユニバーサルコミュニケーションのための教養教育に向けた千葉圏域コンソーシアム
敬愛大学コンソーシアム支援委員会 会報 No.5

2010年2月23日

■敬愛大学コンソーシアム事業「目標達成のチェックリスト」

4 大学（千葉大学、敬愛大学、城西国際大学、神田外語大学）におけるコンソーシアム事業が開始し、実質的に1年が過ぎようとしています。以下に、文科省の事業推進調書から「事業目標」を明示し、敬愛大学コンソーシアム事業の「本年度達成度（及び4大学としての推進状況）」と「今後の課題」について、皆様にお知らせします。今後ともご支援よろしくお願い致します。

事業の全体目標：言語、文化、価値観等の違いを越え、バリアのない「ユニバーサルコミュニケーション」の実現に向け、**FD 実践に裏付けられた体系的な教養教育のカリキュラムを共同で開発する。**

敬愛大学の役割：**国際化教育の推進**を柱に、連携大学と協力し、全体目標の実現を目指す。

【平成21年度の主な事業】

	事業目標	評価
1	FD 活動の推進、国際化教育の共同設計・開発に向けた「基盤」をつくる FD：本学では、国際学部・経済学部合同FD会2回、FD講演会3回、moodle講習（毎週火・木、夏季集中講習）を開催し実績を残しました。また、会報の発行、コンソーシアム支援委員会の運営は、連携他大学では実施されていない先進的な取り組みとして、 4大学運営協議会において高い評価を受けました。 国際化教育の支援：「一年基礎演習」のe-learning副教材作成、「海外スクーリング」のコンテンツ作成を中心に推進しています。国内・海外において、国際化教育の先進的取り組みを調査し、授業設計のための研究を支援してきました。	
2	e-learningの「試行」を行う e-learning：コンソーシアム事業では、他大との連携を推進するための一つの「手段」としてe-learningの活用が進められています。本学では、既に経済学部・国際学部ともにmoodleを活用した授業が試行され、また教員個々のmoodle教材に加え、将来の教材共有化を目指した「一年基礎演習」・「海外スクーリング」のe教材共同作成に着手しています（実験授業も数回実施）。特に、授業の共有化を目指したe教材試作・授業内試行は、他大学では未だ実施されておらず、敬愛大学の特色ある取り組みが評価されています。	○
3	連携した取り組みのなかで「設備の充実」をめざす 設備充実：敬愛大学では、授業支援システムとして4大学共通のe-learningソフトを導入済みです。先生方のご協力で作られた数々のmoodle教材は運営協議会において報告し、内容・技術面ともに高い評価を得ました。また、授業準備およびコンテンツ収集を支援する目的で、多用される共有の設備機器を本年度も導入しました。 授業準備支援（講師控入室）：テレビ番組録画機器（1台）、大型薄型テレビ（1台）、新型ワイド画面パソコン（2台） e-learningの推進：ヘッドホン（学生用300個）、パソコン・印刷機（各2台：特任教員2名）	○

【平成22年度の主な事業目標*】

	事業目標
1	連携大学間で「単位互換制度」を活用する 単位互換：昨年度、千葉大学と新たな単位互換制度が締結されました。教務委員会の協力を得て多数の開放科目が設定され、大学間での教養教育の共有「基盤」は整備されましたが、制度を実現させる運用面の取り組みが課題です。 教養教育の共有化：4大学の特色ある教養科目を集中講義形式で連携大学間に相互開講する方向で準備中です。 注：なお、2009年に締結された神田外語大学と千葉経済短期大学との教職課程連携は、本事業内容とは無関係です。
2	e-learning の「活用と改善」の方法を見出す 活用と改善：既に多くの先生方が moodle を活用しています。しかしながら、実践の場では未だ課題も少なくありません。今後は、「より良い活用の仕方」、「授業実践の場での課題と改善方法の検討」を連携大学間で学び合いながら推進していくことが目標とされています。

(*2010年2月22日現在の事業目標であり、今後変更される可能性もあります。)

引き続き皆様のご支援よろしくお願い致します。

■第8回運営協議会の報告

日時 1月22日(金) 15:00～17:00

場所 敬愛大学 3号館7階3702室

参加 千葉大学(山田・姉川・藤本)・敬愛大学(高田・薬師寺・石橋)・城西国際大学(栗林・並木)・神田外語大(藤田・長田・古川)

- 議題
1. 「今年度事業の成果のとりまとめについて」：2/26までに千葉大学へ報告書を提出する
 2. 「来年度事業のとりまとめについて」：千葉大学連携事業のHPで公開を予定
 3. 「共通科目の設置について」：現在のところ、集中講義方式の授業が提案されている
 4. 「評価諮問協議会について」：3/8に千葉大学で開催予定
 5. 「その他連絡事項」：評価諮問協議会以降に連絡

■コンソーシアム支援委員会からのお知らせ

1. コンソーシアム支援委員会が、2月16日(火)11時から12時半、3601教室で開催されました。

議題 (1). 今年度取組のまとめと反省

(FDとe-learningへの取組総括、千葉大学との単位互換制度の運用面について)

(2). 来年度予算案と事業計画案

(単位互換制度の事務手続き、修学支援室への協力依頼、moodleコンテンツの年度更新、教材開発の委託内容、「国際教養基礎知識(仮案)」作成をめぐって検討)

2. コンソーシアム事業の紹介リーフレット及び学生用 moodle 登録マニュアルの校正が進んでいます。

3. 千葉大学での履修可能な授業一覧と本学の開放科目一覧を後日別紙で紹介します。

学生への周知をよろしくお願い致します。

4. 3号館6階講師控室に、テレビ番組録画機器（教室の再生機器と互換性のある機種）と、大型の薄型テレビが導入されました。

本設備は、連携事業費で購入され、本学の国際化教育の推進を支援するためのものです。国際化教育に役立つ映像資料（NHK・民法の特別番組やニュース番組、その他授業支援となる映像資料）を録画し、DVDで通常教室で再生することが可能です。操作がシンプルな機種が選ばれています。是非ご活用下さい。

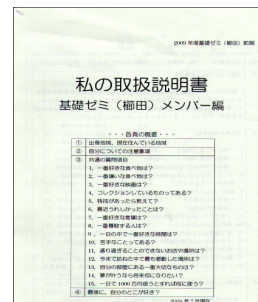


<講師控え室の録画機器と大型テレビ>

■ moodle パイロット授業のご紹介

国際学部 榎田先生

一年基礎演習では、事務連絡、配布資料の掲示、リンク集の提供、課題設定とレポートの提出、クイズ、フォーラムといった moodle 機能を活用し、対面授業を補足しました。前期末、フォーラムに共通質問を設定し回答を集め、A5 版「私の取扱説明書——基礎ゼミ（榎田）メンバー編」を作成配布したのは面白い試みでした。また、特任教員の協力を得て moodle 上で、学生たちの出身地・国を基にした国際教養クイズを行ったのも、学生たちに好評でした。（報告：榎田先生）



<榎田先生の教材例>

経済学部 飯野先生

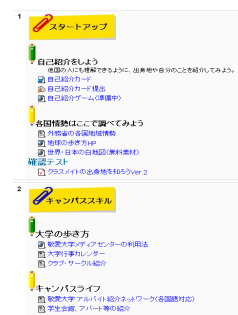
ヨーロッパ経済論 では、moodle を活用し、EC 市場統合に関する word 資料の配布、小テストやレポート課題が実施されました。また、欧州通貨統合のプロセスに関する資料を掲載し、学生が教材を随時ダウンロードし、自学自習ができるよう配慮されています。学期末では、「欧州通貨統合がなぜ行われなければならなかったのか」1000 字のレポート課題として提出させる試みも行われました。飯野先生と学生の方々からは、システム上の使い勝手に課題が残る中、積極的な活用報告と、今後の改善点の模索についてご協力いただきました。（報告：特任教員）



<飯野先生の教材例>

■ 一年基礎演習における「副教材用 e-learning」の開発状況

一年基礎演習用の教材開発が進められています。教材構成は、主に 6 項目（1.導入、2.キャンパススキル、3.アカデミックスキル、4.コミュニケーション力：日本語表現、5.その他、6.二年次へのブリッジ）から成っています。より良い教材ができるようご意見をお寄せ下さい。教材は、moodle のトップページにある「教材ショーケース」という項目欄に掲載されています。ご協力よろしくお願い致します。



■「海外スクーリング」e-learning 教材化・コンテンツ収集の調査実施

織井先生

2月2日～9日の間、「教養教育を目的とする海外スクーリング」実施準備で、英国とフランスに現地調査に赴きました。調査施設は、博物館・美術館、主要寺院、歴史的王宮、文豪の生没地などです。英語のスキルアップ、歴史・文学・政治・経済など国際教養の研鑽に役立つ DVD 資料等の現地コンテンツを多数収集して参りました。(報告：織井先生)



<シェークスピア生家>

櫛田先生

今回、2010年度の海外スクーリング先の事前調査としてハワイを訪問し、実際のスクーリング計画の修正が検討できただけでなく、スクーリング事前勉強のためのeラーニング教材開発に役立つ資料収集(映像、パンフレット資料)を行うことができました。

スクーリングの3本柱

多文化ハワイ(人々、暮らし、歴史)に対して理解を深める。

戦争(太平洋戦争)の記憶のされ方を学ぶ。

自然環境(海洋保護への取り組み、火山活動)と人間との共存を知る。

(報告：櫛田先生の調査報告書から抜粋)



<ビショップ博物館>

■コンソーシアムの活動日誌

2月23日	コンソーシアム支援委員会会報 No.5 発行
2月16日	第9回コンソーシアム支援委員会の開催(於 3号館3601室 11:00～12:30)
2月2・4日	海外調査開始(織井先生:2/2-2/9 イギリス・フランス、櫛田先生 2/4-2/10 ハワイ島)
2月2日	リーフレット構成の検討会(於:1号館1階事務室 14:00～)
1月30日	海外・国内視察等調査の決定
1月22日	第8回4大学運営協議会の開催(於 3号館3701室 15:00～16:00)
1月7日	平成21年度大学教育改革プログラム合同フォーラムの開催 (於 東京ビッグサイト会議棟 主催:文部科学省・財団法人人文教協会)
12月25日	22年度予算打合せ会(於 1号館事務室 11:00～12:30)
12月21日	一年基礎演習業者委託・連携事業紹介リーフレット業者委託打合せ会 (於 1号館事務室 13:00～15:00)
12月19日	第8回コンソーシアム支援委員会の開催 (於 県立幕張高校会議室 16:00～17:00)
12月8日	国際学部ファカルティディベロップメントの開催 テーマ:「1年次基礎演習のありかたをめぐって」 (於 3号館3701室 15:00～16:00)

連絡先

【敬愛大学 戦略的大学連携支援事業コンソーシアム支援委員会】

特任教員:石橋嘉一(y-ishibashi@u-keiai.ac.jp)

研究室:3号館613号室 内線(1520)